

《研究課題名》

日本人における大動脈弁石灰化が大動脈弁狭窄症の重症度評価・治療効果に与える影響についての検討

《研究対象者》

2018年7月1日～2025年12月31日に心臓CT検査を受け、同時期に行われた心エコー図検査で大動脈弁狭窄症と診断された方。

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の心エコー検査やCT画像を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2027年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 循環器内科 岡本寛樹

(2) 研究の意義、目的について

《意義》

本研究を行うことで、大動脈弁狭窄症の重症度の診断をより正確に行うことができ、患者に適切な医療を提供できるようになる可能性があります。

《目的》

本研究は大動脈弁のCT画像における石灰化の程度と心エコー図検査における大動脈弁狭窄症の重症度の指標や治療効果との関係性を明らかにします。

(3) 研究の方法について

《研究の内容》

本研究は滋賀医科大学のデータのみを扱う単施設研究です。当院で行ったCT検査の画像データと心エコー図検査の結果を比較し、その関係性や心エコー図検査での大動脈弁石灰化を予測する能力を検証します。

《利用し、又は提供する情報の項目》

診療記録、心エコー図検査やCT検査などの検査データ

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような対応表を作成します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 循環器内科 岡本寛樹
住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町
電話番号：077-548-2213
メールアドレス：hiroki54@belle.shiga-med.ac.jp